

# パン屋の愛情

宮原啓輔 監督作品

私たちは狂気のトリコ。

前田善太郎 36歳 元プロレスラー。対戦相手をブチ殺しました。  
タエ 22歳 売春婦。商売相手を殺しちゃいました。  
大沢 37歳 無職。娘一人。双子の兄は前田善太郎に殺されました。別に恨んではないです。  
八百屋夫人 44歳 亭主をたぶらかす売春女にむかついてます。  
野口ヒデヨ 26歳 警官。銃を撃ってみたいんです。

製作・配給 ● DMT   
共同配給 ● PLANET studio+1  
2001年度/16mm/カラー/75分



# パン屋の愛情

宮原啓輔 監督作品 2001年度/16mm/カラー/75分

前田善太郎は元プロレスラー。対戦相手を殺してしまったことをちょっと気にしている。彼がレスラーを辞めて選んだ仕事はパン屋さん。2階には相手の男を殺してしまっても全然気にしない売春婦のタエが住んでいる。この街には他にも情緒不安定な八百屋のおばさんや、攻撃的なおまわりさんなどちょっと変わった住人がいて変な空気が流れている。街に大きな地震が起こった次の日、善太郎が殺したレスラーの双子の弟がやってきた。「別に恨んでないです。兄貴がどんな人に殺されたのか見ておきたくて…」何事もなく去る大沢。しかし次の日の朝、街中に「ヒトゴロシの前田善太郎はパン屋をやっていた」と顔写真入りのビラが貼られていた。

変な映画である。流血シーンで始まったかと思いきや、不意にのほほんとした空気が流れ、唐突にベタな笑いもあつて、妙に美しいショットもある。恐らくこの監督、クールを装い、陰でほくそ笑むタイプと見た。変な人である。

熊切和嘉「鬼軍大参云」監督



【キャスト】堀田直蔵(パミューダ☆バカボンD)・万波麻希・仙波義久・柴田剛・木田シゲル・古河潤一  
辻野あゆみ・奈須崇(スクエア)・鴨鈴女(南河内万歳一座)

【スタッフ】○監督・脚本・編集 宮原啓輔 ○撮影 中尾浩嗣 ○録音 高橋淳 ○助監督 白石英誠  
○制作進行 山田晃年

6月18日~7月1日 レイトショー 19:30~ 21:10~

前売り鑑賞券¥1,000発売中(当日:一般¥1,200 PLANET会員¥1,000)  
チケットぴあ及びファミリーマート(Pコード 466-563)にて発売

問い合わせ:DMT.090-4796-6137



PLANET  
planet group inc



梅田・堂山町15-2 関西中央ビル別館B1  
TEL:06-6312-8231

